

## 平成 22 年度 当初予算編成方針（概要版）

### (1) 基本方針

戦略プログラムへの予算の重点配分による総合計画の着実な推進  
各事業間の優先順位の厳しい選択  
限られた財源の重点化・効率化

行政改革の一層の推進による健全財政の確保  
不断の行政改革による歳出の抑制  
歳出全体の徹底した洗い直し

### (2) 編成方針

国の概算要求基準の見直しによる対応の可能性に留意しつつ、  
限られた財源を効果的・効率的に活用した予算編成に取り組む

部局別枠配分

義務的経費を除く経常的経費（一般財源額） マイナス 10%

政策的経費 実施計画ヒアリングに基づく通知額

一般事務用消耗品費の要求 部の主管課に統合、50%減額

補助金 19年度に終期を設定した補助金の廃止と事業効果の検証  
新規補助金の3年以内の終期設定  
22年度の補助金一覧を公表

新規事業（経常） スクラップ&ビルドにより要求

国・県・他団体からの補助・委託事業 安易な実施を行わない

市税、使用料等 収納率の向上、手数料の見直し  
創意工夫による新たな財源の確保

### (3) その他

ゼロ予算事業への取り組み